



施工手順書_パターン②

UBWロール、UBW-Bロール (φ1.2) × バネグリップ × 支柱 UBS-FN (フランジ)

2

UBS-FN1	適合フランジ厚3~12
UBS-FN2	適合フランジ厚3~16
UBS-FN3	適合フランジ厚9~24

① 支柱をビスで固定する (間隔は@2m推奨)
 (下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
 ※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい

② 支柱間+100mm程度でワイヤーをカットします

③ ワイヤーグリップのピンからワイヤーを挿入します
 (片側は引張り代を出す)

④ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けて
 ワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける
 (概ね3kg)
 ※ 全長40mmのバネが50~55mmになる程度
 バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する
 必要はございません。
 (ロックを解除する場合はピンを押ししてください)

⑤ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンに張り過ぎないで下さい。
 ワイヤーを張り過ぎると、端が止まってしまうので、ワイヤーに
 触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。